

愛媛大学社会連携推進機構研究協力会 平成22年度事業報告

○研究協力会関係

開催年月日	事業内容
22.7.28	<p>◎研究協力会総会 平成22年度社会連携推進機構研究協力会 理事会・総会を開催、愛媛大学ミュージアム等の見学</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>総会の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>愛媛大学ミュージアムの見学風景</p> </div> </div>
22.5.14 ～23.3.1	◎研究協力会研究部会【 9部会 】（別紙1をご参照）
22.10.14	<p>◎愛媛大学産官学交流会 (1)愛媛大学との交流・相談会 テーマ「人にやさしいデザイン」 ～モノや空間を豊かに演出する「デザイン」に関する研究シーズの紹介</p> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: flex-start;"> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;">  <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>「食を通じて地球の個性を伝えるデザイン」 講師 愛媛大学地域創成研究センター 准教授 野崎 賢也 氏</p> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;">  <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>「光（照明）で、安心・安全・快適」 講師 愛媛大学大学院理工学研究科 教授 神野 雅文 氏</p> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>「紙のデザイン～水引の魅力」 講師 愛媛大学教育学部 教授 千代田慶子 氏</p> </div> </div> </div>

23. 2. 18

(2) 愛媛大学産官学交流会

テーマ「新たな地域ブランドの食品開発に向けて」

基調講演「難消化性食品成分（ルミノイド）の生理機能と新規機能性食品の開発」

講師 愛媛大学農学部 教授 海老原 清 氏

講演 1 「高圧技術を利用した新加工技術」

講師 広島県立総合技術研究所 食品工業技術センター 副部長 青山 康司 氏

講師 2 「柑橘の機能性成分の分析方法」

講師 愛媛県産業技術研究所 食品産業技術センター 主任研究員 明賀 久弥 氏

講師 3 「食品の微生物管理技術」

講師 アサマ化成(株)本社 第4研究室長 佐藤 豊樹 氏

講師 4 「食品工場の衛生管理—防虫・異物対策—」

講師 イカリ消毒(株) 松山営業所長 小川 幸治 氏

22. 6. 10～
22. 10. 21

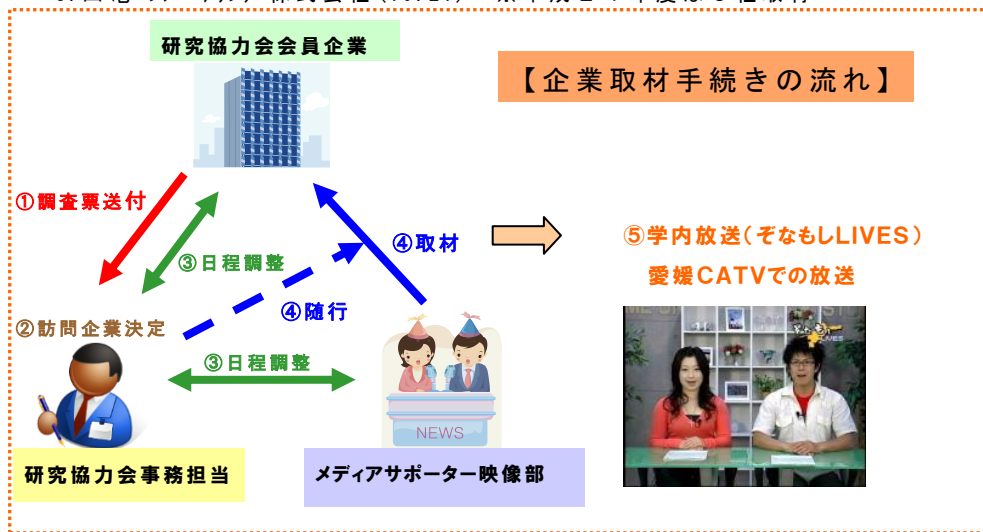
◎学内放送での会員企業のご紹介（学生組織による訪問取材）
（別紙 2 ご参照）

（概要）

学生の地元企業に対する理解を増進させ、地元企業への就職の契機をつくることを目的に、愛媛大学の学生組織であるメディアサポーター映像部が、研究協力会会員企業への取材を行い、学生の視点に立った学生のための情報を学内放送（ぞなもしLIVES）で放送した。（後日、愛媛CATVでも放送）。このことを通じて、地域への人材輩出を進め、地域産業活性化につなげることを目標に活動しています。

（22年度取材企業）

- 1. 伊予鉄道株式会社（6.10）
- 2. パナソニックヘルスケア株式会社（10.6）
- 3. 四電エンジニアリング株式会社（10.21） ※平成21年度は5社取材



○各種研修会・セミナーの開催支援
知的財産研修公開セミナー（全5回）



セミナー風景



熱心に聞き入る参加者

22. 6. 28

「企業における知的財産権の重要性と戦略的活用」

日立マクセル（株）知的財産権本部

理事・本部長 稲毛 諭 氏

22. 7. 5

「企業における発明提案活動と報償制度」

ブラザー工業（株）知的財産本部

プロジェクト・マネージャー 熊澤 一 氏

22. 7. 8

「パテントトロールと韓国企業～今、企業が直面する知財問題～」

パナソニック（株） I P R O C ライセンスセンター

チームリーダー青木 潤 氏

22. 7. 12

「中国の知的財産事情」

さくら国際知的財産コンサルタント（株） 代表 小倉 稔也 氏

22. 7. 22

「富士通の知的財産戦略」

富士通（株）知的財産権本部知的財産戦略室

I P エキスパート 富田 祝守 氏

◎えひめ5:30倶楽部

22. 7. 22

第1回 参加者 140名 担当 松山市

22. 10. 14

第2回 参加者 126名 担当 松山商工会議所

23. 2. 18

第3回 参加者 118名 担当 { 愛媛県中小企業団体中央会
社会連携推進機構研究協力会 }

◎メールマガジン発行

毎月 1 回

各種イベント案内・コーディネーターの紹介等

○その他産官学連携イベントへの支援

22. 5. 25

愛媛県試験研究機関の研究者との交流会（愛媛大学）

22. 6. 18・19

えひめITフェア（アイテムえひめ）

22. 12. 3

平成22年度ジュニアドベンチャー選手権（テクノプラザ愛媛）

22. 11. 13・14

あいだい博2010（愛媛大学ミュージアム）

23. 2. 19・20

まつやま農林水産まつり（アイテムえひめ）

ほか多数

○研究部会関係

	研究部会名と活動内容	活動回数	部会代表者
1	地域政策研究部会 地域における情報に関連した多様な課題を調査・検討し、関連する政策を導くことによって地域貢献を進めることを目的としている。	計3回 22. 5. 17 22. 8. 25 22. 11. 11 23. 3. 1	法文学部准教授 岡本 隆
2	地域情報化研究部会 情報処理技術、情報通信技術を活用し、地域の情報化を推し進めることで、地域におけるQOL(生活の質)向上や企業活動の活性化に寄与することを目指す。民間企業、自治体、政府などと協力し、単なる機器にとどまらず、アプリケーションサービスに至るまでの幅広い課題の発掘、開発、実用化について検討・研究を行う。	計2回 22. 6. 18 22. 6. 19	大学院理工学研究科教授 小林 真也
3	e-Learning研究部会 企業内研修で利用されていたe-Learningが高等教育機関で利用されるようになり、システムに必要とされる機能や効率的な利用方法などの知見が数多く得られてきた。これらの知見を企業内研修で利用されるe-Learningにフィードバックするための検討を行う。	計2回 22. 6. 18 22. 6. 19	総合情報メディアセンター教授 中川 祐治
4	四国組込ソフトウェア研究部会 半導体集積回路と組み込みソフトウェアからなるシステムLSIは、情報社会の基幹産業として今後も発展が見込まれる分野であり、製造技術中心の産業から、企画・設計技術が付加価値を与える産業への発展の中核を担う技術である。本研究部会は、システムLSI等への組み込みソフトウェアに関する勉強会を行い、地域産業の高度化に寄与する。	計1回 22. 9. 24	大学院理工学研究科講師 阿萬 裕久
5	BCP研究部会 BCP(Business Continuity Plan:事業継続計画)は、自然災害や大火災等の緊急事態に備えることで、顧客への供給責任を果たし企業価値を守るための経営戦略である。本研究部会では、地域企業のBCP導入促進のため、産官学の役割分担および事業展開の在り方について検討・研究を行う。	計4回 22. 8. 25 22. 9. 27 22. 9. 29 22. 11. 17	防災情報研究センター教授 鳥居 謙一
6	環境保全研究部会 (水環境保全グループ) 河川・海洋の水質浄化や下水処理の技術、水の有効利用や水資源保全開発の手法に関して研究する。 ----- (生態系保全研究グループ) 主として河川・海洋における動植物の生態系の変化と人間活動との関係を明らかにするとともに、生態系の保全のための方策について研究する。	※ 予定していたセミナーをキャンセル	沿岸環境科学研究センター教授 武岡 英隆

7	食品機能研究部会 食品の持つ機能性について、アレルギー抑制活性、抗ガン活性、抗酸化活性等について幅広く調査を行うとともに、セミナーや企業とのディスカッションを行い、食品関連産業の発展に寄与する。	計2回 22. 5. 14 22. 12. 6	農学部准教授 菅原 卓也
8	資源循環社会研究部会 都市部をはじめとする潜在的な資源の利活用を促進するための検討を行う。	計3回 22. 7. 2 22. 7. 22 23. 2. 3	大学院理工学研究科教授 定岡 芳彦
9	優しい電動車研究部会 ユーザー及び環境に優しい、US（ユニバーサルデザイン）に配慮した電動車の研究開発を行う。	計4回 22. 5. 20 22. 6. 26 22. 7. 24 22. 10. 30	大学院理工学研究科教授 柴田 諭